

そ の 他

(7) 施設

芸術館は、国道 50 号沿いに発展してきた水戸の市街が、今後面的に発展し、都市としてより充実していくきっかけとなるよう計画された。敷地（五軒小学校跡地）は、水戸駅から国道 50 号を西へ 1 km 余り進み、北へ 1 本入った 1 ブロックである。

街の中心地にあつて、芝生張りの広場が大きくとられ、3 本のケヤキ、カスケード、そして回廊に囲まれた都市広場で、市民はいつでも憩うことができる。

この都市広場を取り囲む形で、東側には水戸市制 100 周年（1989 年）を記念する高さ 100m の塔が、西側にはエントランスホールをはさんで A C M 劇場、コンサートホール A T M、北側には現代美術ギャラリーが配置されている。

音楽、演劇、美術の各分野が、それぞれの施設で独立した活動を行う専用空間を持つと同時に、お互いにクロスオーバーし合うこの施設は、水戸の芸術活動の本拠地として、また、世界にその活動を発信する場所として設計、建設された。

名 称	水戸芸術館 (ART TOWER MITO)	
設 計 期 間	1986 年 12 月～1988 年 2 月	
施 工 期 間	1988 年 3 月～1990 年 2 月	
建 築 主	茨城県水戸市	
設 計 ・ 監 理	水戸市芸術館建設事務所 (株)磯崎新アトリエ	
敷 地 面 積	13,259.90 m ²	
地 域 ・ 地 区	商業地域，準防火地域	
主 体 構 造	鉄骨造（塔）， 鉄骨鉄筋コンクリート造， 鉄筋コンクリート造	
建 築 面 積	6,873.91 m ²	
床 面 積	16,138.34 m ²	
階 数	地下 2 階，地上 4 階	
施設の概要	コンサートホール A T M	620～680 席
	A C M 劇場	472～636 席
	現代美術ギャラリー	9 室
	会議室	78 席
	塔	高さ 100m
	地下駐車場	収容 217 台

(8) 運営

館運営の基本理念である

- ・新しい芸術文化を創造する芸術館
- ・国際的な視野にたって芸術文化の交流を行う芸術館
- ・楽しみながら考える芸術館
- ・市民の芸術文化活動の拠点となる芸術館
- ・都市の活性化に寄与する芸術館

の具現化のため、活発かつ円滑な活動を展開し、新たな都市の個性の創出と芸術文化の創造を図れるよう館を運営し、事業を展開していく。

運営の特色

◎自主企画を中心に

音楽、演劇、美術各分野の専用空間が空洞化しないよう、館長を中心に芸術館の自主企画による事業を行う。

◎専属の楽団と劇団を編成

館から発信する芸術文化活動を象徴するものとして、専属楽団「水戸室内管弦楽団」、「新ダヴィッド同盟」、「カルテット A T 水戸」演劇の創造活動を行う専属劇団 A C M (Acting Company Mito) を編成している。

◎財団による運営と市予算1%の管理運営費

芸術館構想を実施するに当たり、水戸市は「水戸市芸術振興財団」を設立し、芸術館の管理運営について、毎年度予算の1%を充てるという方針を立て、その活動を保障している。

(9) 令和4年度事業

令和4年度の水戸芸術館はコロナ禍において、水戸市や茨城県の新型コロナウイルス感染症の状況に応じながら、来館者へのマスク着用のお願、施設入口での手指消毒や検温、休憩時の換気等の基本的対策のほか、国や県のガイドラインを参照し、感染症対策を徹底して公演等を開催した。

○音楽部門(公演及び教育普及事業等回数107回、入場者及び参加者数20,747人)

ア 企画事業

(ア) 専属楽団企画

- ・水戸室内管弦楽団(以下「MC0」)
第109回、第110回定期演奏会
- ・新ダヴィッド同盟第6回演奏会

(イ) オリジナル企画

- ・茨城の名手・名歌手たち第30回
出演者オーディション、演奏会

- ・小さな聴き手のためのコンサート
たいようオルガン
〈関連企画〉

- ・絵で、音で、あそんでみよう！
荒井良二&野村誠ワークショップ
「たいようオルガン」



水戸室内管弦楽団第109回定期演奏会
撮影：大窪道治

- ・湯浅譲二の肖像
- ・オルガン・レクチャーコンサート
Vol.5 オルガニストセザール・フランクの肖像～生誕200周年を迎えて～
Vol.6 フランス・オルガン交響楽派から現代へ
- ・茨城の名手・名歌手たち 藝文コンサート【常陽藝文センター】
第10回 —爽秋 Refreshing Autumn—,
第11回 —冬から春へ From winter to spring—
- ・店村眞積ヴィオラ・リサイタル
- ・300人の《第九》出演者によるミニ・コンサート2022
- ・クリスマス・プレゼント・コンサート2022
- ・小菅優「ソナタ・プロジェクト」Vol.1開花

(ウ) 招聘企画

- ・アンドレアス・シュタイアー&アレクサンドル・メルニコフ
- ・サイトウ・キネン・オーケストラ ブラス・アンサンブル
- ・大西順子カルテット「Grand Voyage」
- ・カルテット・プレミアム・シリーズ
ベルチャ弦楽四重奏団
ディオティマ弦楽四重奏団
- ・ミシェル・ブヴァール オルガン・リサイタル
- ・内田光子（ピアノ）&マーク・パドモア（テノール）
- ・パトリツィア・コパチンスカヤ ヴァイオリン・リサイタル

(エ) 茨城の演奏家による企画

- ・アンサンブルの愉しみVol.3
- ・木村理佐 オルガン・リサイタル～時空を超えたオルガン紀行～
- ・井上修 ピアノ・リサイタル
- ・第57回あひる会合唱団定期演奏会

(オ) 水戸芸術館音楽広報紙〔ヴィーヴォ〕の編集・発行

イ 教育普及事業

- ・ちょっとお昼にクラシック
濱田芳通（リコーダー）
森谷真理（ソプラノ）

池松宏（コントラバス） & 吉野直子（ハープ）

LEO（箏）

- ・ぴ～すプロジェクト平和作文朗読発表会とオルガン・コンサート
- ・講座「ディスクとともに語る吉田秀和初代館長の思い出」
- ・MCO子どものための音楽会小学校訪問コンサート2022【市内16校・東海村6校】
- ・MCOメンバーによる小中学生吹奏楽セミナー【緑岡中，第一中，千波中，石川中，見川中】
- ・0歳からのわくわくオルガン・コンサート リズミカル★オルガン
- ・中学生のための音楽鑑賞会2023

池松宏（コントラバス） & 吉野直子（ハープ）

- ・MCOセミナー・ウインズ2023 MCOの管楽器メンバーとセミナー受講生の合同コンサート[受講・Plaisir, Libertè, Ensemble croissant, 大成女子高等学校吹奏楽部]
- ・MCOメンバーによる公開レッスン&ミニコンサート【ノバホール(つくば市)】
[受講: 県立土浦第二高等学校吹奏楽部]
- ・市民のためのオルガン講座+実技レッスン受講生による発表会
- ・プロムナード・コンサート+プロムナード・コンサートEXTRA
- ・幼児のためのパイプオルガン見学会+親子のためのオルガン見学会

ウ 館外公演

- ・たいようオルガン パイプオルガンで描く絵本の世界 新潟公演【りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館コンサートホール（新潟市）】

○演劇部門（公演及び教育普及事業等回数190回，入場者及び参加者数15,486人）

ア 企画事業

- ・伝統芸能のススメ〔狂言〕
野村万作抄28「内沙汰」「止動方角」
萬狂言水戸公演「川上」「茶子味梅」
- ・伝統芸能のススメ〔落語〕
桂宮治独演会，柳家花緑独演会，柳家三三独演会，柳家さん喬一門会，春風亭昇太独演会

- ・ゆうくんとマットさんの「ぼくは王さま～しゃぼんだまdeくびかざり」

〈関連企画〉

- ・ゆうくんとマットさんのおはなしキャリーボックス
- ・未来サポートプロジェクトVol.14
水戸子どもミュージカルスクールネクストドア サマーキャンパス発表会「雪のプリンセス」



新・未来サポート事業『目指せ ミュージカル水戸黄門?』～光圀青春篇～
撮影：刑部アツシ（おさかべ写真館）

水戸子どもミュージカルスクールネクストドア サマーキャンパス in winter+
サマーキャンパス発表会「夜のピクニック」

- ・新・未来サポート事業 「目指せ ミュージカル水戸黄門？」～光圀青春（ロマンス）篇～

〈関連企画〉

- ・地域交流プログラム「TAKU'S らぼらとり」
- ・東京芸術劇場製作「気づかいルーシー」
- ・が～まるちょぼ PLEASE PLEASE MIME
- ・「スカパン」
- ・岩波ホール発 白石加代子「百物語」アンコール公演 第四弾
- ・ACMファミリーシアター「スーホの白い馬」

イ 教育普及事業

- ・声優チャレンジワークショップ アンコール開催
- ・朗読スタジオ+発表公演「声のギャラリー」「清水次郎長伝」より『森の石松』
- ・水戸子どもミュージカルスクール+発表公演「雪のプリンセス」
- ・小学生のための演劇鑑賞会「スーホの白い馬」
- ・劇団ACMによるワークショップ
体験型ワークショップ「伝わる声のつくり方・番外編」『新・青空教室!』Vol.2,
「朗読を通して『戦争』を考えるワークショップ」, 遊び心をはぐくむ「PLAYROOM
Project」『深海の未知とのSo good!』Workshop TRIAL. 1, 体験型ワークショップ
「伝わる声のつくり方・基礎編」『新聞コラムを使って朗読トレーニング!』

ウ 館外公演

- ・ゆうくんとマツトさんの「ぼくは王さま～しゃぼんだまdeくびかざり」大子公演
【大子町文化福祉会館まいん】

○美術部門（開館日:229日，入場者及び参加者数26,006人）※館外公演は除く。

ア 企画事業

- ・浅田政志 だれかのベストアルバム

〈関連企画〉

- ・「浅田政志と生前遺影を撮りませう。」
- ・「浅田政志が2022年お子さんベストポートレートを狙います！」
- ・「浅田政志サイン会」

- ・立花文穂展 印象 IT'S ONLY A PAPER MOON

〈関連企画〉

- ・「立花文穂展 印象 IT'S ONLY A PAPER MOON」開幕記念対談 立花文穂×小池一子
- ・「機会 OPPORTUNITIES」Live
- ・中崎 透 フィクション・トラベラー

〈関連企画〉

- ・アーティストトーク
- ・「看板屋なかざき」公開制作
- ・アーティスト・レクチャー
【茨城中学校，茨城高等学校】
- ・中崎 透「看板屋になろう」
【茨城中学校，茨城高等学校】

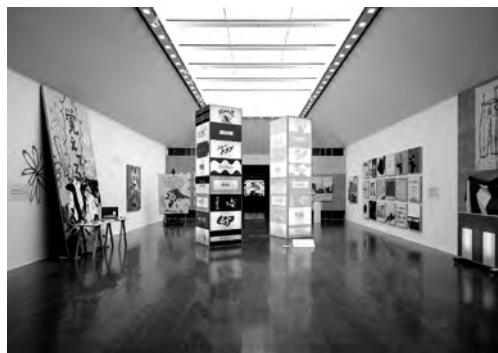
- ・「プロジェクトFUKUSHIMA！」
ドキュメンタリー映画上映＋トーク
- ・「Nadegata Instant Party上映＋トーク」
- ・ケアリング/マザーフード：「母」から「他者」のケアを考える現代美術

〈関連企画〉

- ・アーティストトーク（託児付）
- ・担当学芸員によるギャラリーツアー
- ・「鈴木ハーブ研究所サシェづくりワークショップ」
- ・「私は思い出す」読書会
- ・「子育てするアーティストを排除しないためにーガイドラインを考えるー」
- ・クリテリオム98 西澤諭志
クリテリオム99 榎本浩子
- ・日比野克彦「明後日朝顔プロジェクト2022水戸」
- ・日比野克彦「HIBINO CUP」
- ・中心市街地活性化事業
 - ・ホーム・ムービング！ー水戸の風景と生活をめぐるアーカイブ蔵出し上映 | 8ミリフィルムに残された風景【館内，茨城トヨタ自動車水戸泉町店，エクセルみなみ】
 - ・Re MITO100 Vol.2 プレ企画「小さな悩み，はじめました。」【館内，エクセルみなみ】
- ・椿 昇＋室井 尚《飛蝗(プロジェクト・インセクト・ワールド)》修復公開プロジェクト

イ 教育普及事業

- ・現代美術センターボランティア
CACギャラリートーカーによる鑑賞ツアー「めぐる・かたる・家族・写真」，造形実験室，市民ボランティアによる鑑賞ガイドの制作
- ・アーティストワークショップ
Everyday Art Market by Satoru Aoyama+ATMフェイス，「Everyday Art Market by Satoru Aoyama+ATMフェイス」展示，アーティスト・キット，夏のこらぼ・らぼ2022
《「かたちのみかた 象形文字を書いてみよう」，「点と線であそぶ『納豆!!!』」，



「中崎透 フィクション・トラベラー」2022
水戸芸術館現代美術ギャラリーでの展示風景
撮影：加藤健

「かさねて、とじる自由なノート」, 「水戸黒でつくるハードカバーの手帖」》

・鑑賞と交流のプログラム

ほんでたいわ部「ABC読書会」, 視覚に障害がある人との鑑賞ツアー「session!」
特別編, 京都市立銅駝美術工芸高等学校ワークショップ

・高校生ウィーク

〈関連企画〉

・連続座談会 powerd by いいあんばいレストラン

・部活動

・棚瀬茉莉子「ぬいぬいワークショップ」

・「目の見えない白鳥さんとアートを見にいく」読後会

・よみものアーカイブ ※水戸芸術館ウェブサイト

・博物館実習

○吉田秀和賞事業

音楽を中心に芸術評論に多大な功績のあった吉田秀和初代館長の名を冠した, 第32回吉田秀和賞の審査を行い, 受賞者に表彰状と賞金を贈呈した。

受賞者及び受賞作品:

新井高子「唐十郎のせりふ 二〇〇〇年代戯曲をひらく」

(幻戯書房 令和3年12月刊)

審査員:磯崎新, 片山杜秀

○音楽・演劇・美術共通事業

ア 新型コロナウイルス対応事業 (水戸芸術館アートで応援プロジェクト)

水戸市民及び茨城県民, そして多くの人々に音楽や演劇, 美術を通して, コロナ禍でも明日を生きる活力と希望を持っていただきたいという願いの下に, 県内市町村や県内施設, 学校と協力しながら館外公演やアートプログラムを行い, 芸術の力で地域の人々を応援する企画を行った。

・伝統芸能のススメ [バラエティ]

アートタワー寄席 水戸公演, 神栖公演

・小中学生のためのアートプログラム

塩川岳「エアドーム」, 松原容子「自分定規」, 学芸員によるレクチャー (オンライン対応を含む), 視覚に障害のある人との鑑賞プログラム「session! 学校版」, 二藤建人「ぞうきん男と学校をぞうきん掛けする」

イ 水戸市民会館開館記念事業

・磯崎 新 ―水戸芸術館を創る―

ウ 追悼展

・森英恵理事長の水戸芸術館での展覧会を振り返る展示

○地域共催事業

・第53回水戸市芸術祭関連事業

いけばな展，美術展覧会第1期＋第2期，三曲各流演奏会，水戸市合唱祭，市民音楽会，少年少女合唱祭，演劇フェスティバル，ジュニアオーケストラ演奏会，交響楽演奏会

・その他の地域共催事業

第126回水戸の梅まつり写真コンテスト入賞作品展，第37回水戸映画祭＋日本映画が好き2022，第54回花の絵コンクール作品展＋表彰式，MOA美術館 水戸市児童作品巡回展，第46回水戸・高松親善都市児童生徒美術展覧会，水戸市立酒門小学校金管バンド部演奏会，水戸市立三の丸小学校吹奏楽部演奏会，第21回大手橋プラムコンサート，水戸市立常磐小学校吹奏楽部演奏会，水戸市立第一中学校吹奏楽部演奏会，水戸市立千波中学校吹奏楽部演奏会，楽市・楽座IN水戸芸術館，茨城県警察音楽隊「金曜コンサート」，水戸野外映画上映会「スパイダーマン：ノーウェイ・ホーム」，十月一日は、日本酒の日 茨城地酒まつり，デジタルスタンプラリー「シーズン君を探せ」，Mitori0フェスティバル，アートタワーマーケット，水戸芸術館ライトアッププロジェクト

○予定，開催，延期，中止，新規数

	予定事業	開催事業	延期事業	中止事業	新規事業
音楽部門	51	43	5	3	0
演劇部門	24	24	0	0	0
美術部門	30	30	0	0	0
事業・地域共通	43	32	0	11	0
合計	148	129	5	14	0

2 一般財団法人水戸市公園協会

(1) 設立年月日

平成2年3月29日

(2) 所在地

水戸市千波町508-59

(3) 基本財産

50,000千円（市の出資・出捐率100%）

(4) 役員等

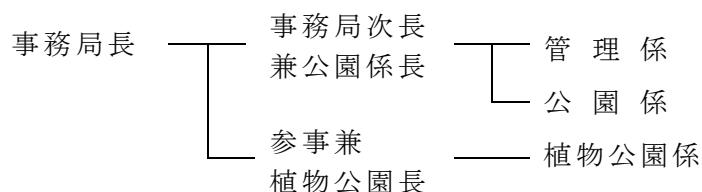
理事11人，評議員12人，監事2人

（常勤役員 理事長1人）

(5) 職員数

市派遣職員3人，協会職員12人，再雇用職員1人，嘱託職員17人，臨時職員8人

(6) 事務局組織



(7) 業務内容

○都市公園等（植物公園を除く。）

ア 維持管理に関すること

(ア) 植物管理業務

公園内の植栽樹木，草花，芝生等の維持管理を行う業務

(イ) 清掃業務

公園内の建物内，園路，芝生及びトイレ等の清掃業務

(ウ) 保守点検業務

公園内の施設・設備及び機械等の専門的な保守点検を行う業務

(エ) 警備業務

巡回等により危険箇所並びに不審者及び不審物等を発見し，公園内の安全を確保する業務

(オ) 日常点検業務

目視点検等により，施設・設備・遊具等の日常点検を行う業務

(カ) 修繕業務

公園内の施設・設備など破損，損壊，老朽化等した場合の修繕方法の検討，見積書の徴収，修繕の実施及び修繕データを保存する業務

(キ) 苦情・要望等対応業務

公園の維持管理等における苦情・要望等の対応を検討し，実施する業務（対応に当たっては，必要に応じ水戸市と協議するほか，対応状況等を整理し水戸市へ報告すること。）

(ク) 備品管理業務

公園の管理に必要な備品について，適切な状態に保持・管理する業務，並びに公園の管理に必要なものとして新たに備品を購入し，適切な状態に保持・管理する業務

(ケ) 帳簿の記帳業務

公園の管理に係る収入及び支出について，帳簿に記帳する業務

(コ) 公園利用等調査業務

水戸市が公園利用等を把握するために行うアンケート等の調査を補助する業務

(サ) その他

高病原性鳥インフルエンザウイルス等各種感染症発生時における公園内の対応業務，大雨や台風等の荒天時の冠水対策，不法駐車対策，公園内での事件・事故発生時の対応業務，鳥や野生生物に関する対応業務，その他この仕様書に定めがない場合で，管理に当たって対応が必要となった場合に実施する業務（対応に当たっては，必要に応じ水戸市と協議するほか，対応状況等を整理し水戸市へ報告すること。）

イ 使用・利用に関すること

(ア) 公園使用調整業務

行事について，使用者から使用希望計画表を徴収し，年間使用調整を行う業務

(イ) 受付・案内業務

使用者等から，口頭，電話，FAX及びメール等による問い合わせに対して受付・案内する業務

(ロ) 申請書の受付及び予備審査業務

都市公園における行為の制限の許可に関する申請を受理し，予備審査等を行う業務

(ハ) 使用方法等指導業務

施設・設備や遊具等の使用方法を指導する業務

(ニ) 不正使用等指導業務

公園内の迷惑行為，不正使用等について調査し，指導を行う業務

(ホ) 使用許可台帳整理業務

使用の許可に係る内容を台帳に記帳する業務

(ヘ) 公園利用の促進業務

パンフレット作成・配布及びホームページの作成等を行う業務

ウ 事業に関すること

(ア) 公園愛護会の育成及び指導業務

公園周辺の市民から構成される公園愛護会による清掃及び除草作業等への支援，公園が新規開設された時の公園愛護会の編成等の育成及び指導に関する業務

(イ) 緑化愛護団体等の活動への協力業務

街を花と緑でいっぱいにする会，千波湖周辺の公園と自然を愛する市民の会，大塚池公園を愛する市民の会及び水戸藩にまつわる薬草園の会等の緑化愛護団体による都市公園等での活動に協力する業務

(ロ) 緑化推進事業（教室関係として）

公園施設等を活用し，緑化思想の普及，啓発を図る業務

(エ) その他

この仕様書に定めのない場合で，水戸市による公園緑化事業の運営に当たって

対応が必要となった場合に実施する業務

○植物公園

ア 展示業務

(ア) 観賞大温室・熱帯果樹温室・植物館・園内の植物展示・解説展示・作品展示を行う業務

(イ) 植物の収集保存業務

イ 普及啓発業務

ボランティア・文化団体の育成及び運営，教室・体験コーナー，園芸相談等を行う業務

ウ 維持管理業務

(ア) 植物維持管理業務

植物公園，運動広場の植物管理，緑地保全用地の下草刈を行う業務

(イ) 施設管理業務

安全で快適な公園利用ができるように定期的に巡視を行い，異状箇所が発見された場合は速やかに補修や改修に努め，措置を講ずるまでの間に事故が発生しないよう対応する業務

a 施設の補修・修繕業務

b 施設の保守点検と運転管理業務

c 日常管理業務

清掃業務，巡回警備業務

エ 都市公園の運営業務

(ア) 利用・使用に関する業務

a 利用料の徴収業務

b 利用・使用についての受付・案内業務

c 申請書の受付及び予備審査業務

d 不正使用等指導業務

e 使用許可台帳整理業務

(イ) 利用の促進業務

パンフレット作成・配布及びホームページの作成等を行う業務

(ウ) 対策・緊急対応業務

a 地震災害等緊急時の利用者の避難，誘導，安全確保及び通報等についての的確に対応する業務

b 消防計画や緊急時対応に必要な計画を策定し，見直しを行う業務

c 緊急時に的確な安全対策・緊急対応ができるように職員に指導を行う業務

(エ) 苦情・要望対応業務

公園の維持管理等における苦情・要望等の対応を検討し，実施する業務（対応

に当たっては、必要に応じ水戸市と協議するほか、対応状況等を整理し水戸市へ報告すること。)

(オ) 公園利用等調査業務

水戸市が公園利用等を把握するために行うアンケート等の調査を補助する業務

オ 入園者確保業務

イベント、施策等の実施により入園者を確保するための業務

カ 水戸の花絵巻事業関係業務

(ア) セツ洞公園秘密の花苑の管理

ボランティアと連携して秘密の花苑の植栽を良好に管理すること。花が見ごろの時期にあわせイベントを行いPRに努めること。

(イ) はなふるたうん事業等の花の植栽指導を行うこと。

キ 管理業務

備品管理・帳簿の記帳に関する業務

ク 売店・喫茶の運營業務

ケ その他

(ア) 令和6年に、(公社)日本植物園協会大会総会の開催を予定しているため、水戸市と連携して実施すること。

(イ) 事業の実施の可否については、水戸市と協定を締結する際に改めて協議を行うものとする。

(ウ) この仕様書に定めのない事項について、管理運営に当たって対応が必要な業務が生じた場合は、水戸市と指定管理者で協議の上、実施すること。

3 公益財団法人水戸市スポーツ振興協会

(1) 設立年月日

昭和61年4月1日

(2) 所在地

水戸市見川町2256

(3) 基本財産

30,000千円 (市の出資・出捐率100%)

(4) 評議員会

評議員18人

(5) 役員等

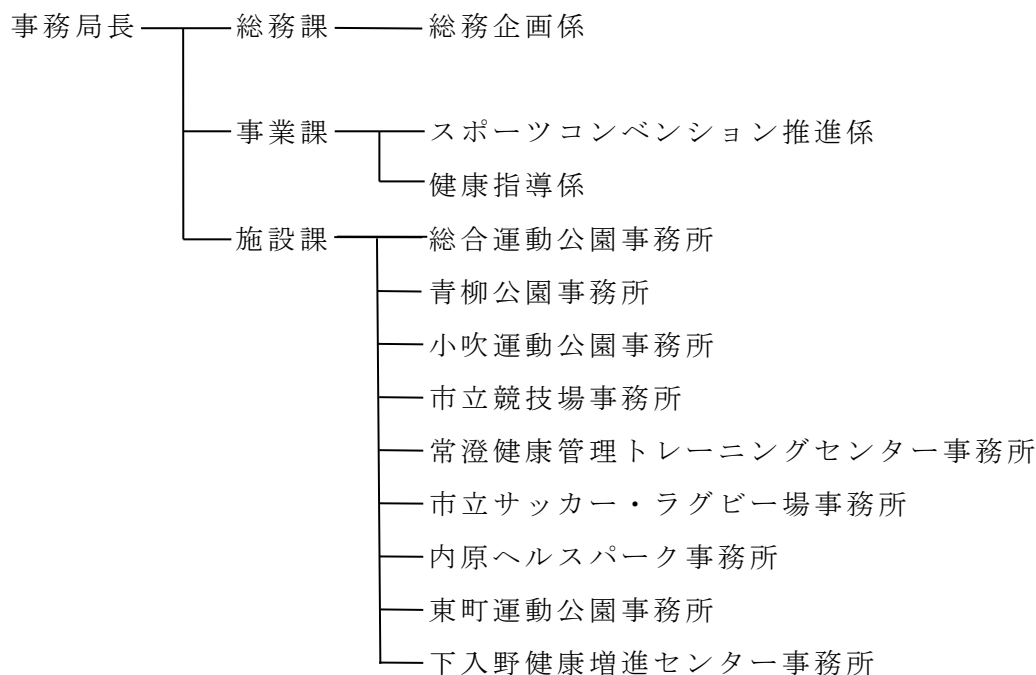
理事18人、監事2人

(常勤役員 理事長1人)

(6) 職員数

協会職員52人、再雇用職員4人、嘱託職員14人、臨時職員7人

(7) 事務局組織



(8) 業務内容

ア 目的

協会は、水戸市及び水戸市教育委員会との連携の下に、体育施設の効果的・効率的な活用を促進するとともに、広く体育・スポーツの振興に関する事業等を行うことにより、心身ともに健全な市民の育成及び明るく豊かな地域社会の発展に寄与することを目的とする。

イ 事業

- (ア) 各種スポーツ教室及びスポーツサークルの育成並びにスポーツボランティア及びスポーツ指導者の養成
- (イ) 競技会等スポーツ大会の開催
- (ウ) 体育施設の管理運営
- (エ) その他目的を達成するために必要な事業

(9) 管理・運営を行う施設（28か所48施設）

- | | |
|----------|--|
| ア 総合運動公園 | 市民球場，軟式球場，体育館，テニスコート，第2テニスコート，相撲場 |
| イ 青柳公園 | 屋内プール，市民体育館，スケートボード場 |
| ウ 小吹運動公園 | 屋内プール，体育館，野球場 |
| エ 市民運動場 | 田野，東野，柳河，城東，ちとせ，上中妻，元石川，元吉田，若宮，石川，河和田，上大野，鯉淵，中妻，内原 |
| オ 千波公園 | テニスコート |
| カ 大塚池公園 | 野球場 |
| キ 市立競技場 | 主競技場，補助競技場 |

- ク 常澄健康管理トレーニングセンター
体育館，テニスコート，ミニグラウンド
- ケ 常澄運動場 野球場，陸上競技場
- コ 大串貝塚ふれあい公園
テニスコート，プール
- サ 市立サッカー・ラグビー場
天然芝1面，人工芝1面
- シ 内原ヘルスパーク 健康増進センター，テニスコート，多目的広場
- ス 東町運動公園 体育館，テニスコート
- セ 下入野健康増進センター
温浴施設，屋内プール，グラウンドゴルフ場

(10) 事業内容（令和5年度事業）

ア 自主事業

(ア) スポーツ教室の開催

- a 種目別スポーツ教室……………13施設15種目 84教室
- b 健康づくり教室…………… 8施設49種目137教室
- c 水泳教室…………… 3施設13種目 36教室
- d スポーツコンベンションの誘致及びスポーツボランティアの育成
 - ・スポーツコンベンションMITOパートナーシップを活用し地域と一体となって、スポーツを核とした協力体制を構築し、地域が有する豊かなスポーツ資源を有効に活用しながら、スポーツイベントの誘致等による交流人口の拡大や地域の活性化を図るとともにスポーツに参加する機会の拡大やスポーツを支える環境の充実を図る。
 - ・スポーツを支える活動に自発的・自主的に参加できる体制・組織づくりを図り、スポーツボランティアの養成とともに各種イベントの派遣を行う。
- e スポーツ指導者の養成
 - スポーツ指導に従事，もしくは将来スポーツ指導を志す者に役立つ知識・情報を提供し，スポーツ指導者の養成を図る。
- f その他
 - 体力テスト及びスポーツ相談などの指導・助言を行う。

(イ) 一般行事

- a 水戸黄門まつり第31回水戸市民野球リレー大会
- b 水戸市長杯第29回選抜古希軟式野球大会
- c 第39回水戸市元旦マラソン大会
- d 第53回水戸千波湖ロードレース大会
- e 第21回東日本U15中学生ラグビーフットボール選抜大会

f 令和5年度水戸市陸上記録会

イ 受託事業

(ア) スポーツ教室の開催

a 障害者（児）水泳教室

b 障害者ジョギング教室

(イ) 各種行事

a 飛田穂洲旗第36回中学校野球大会

b 国民皆泳第58回水戸市水泳大会

c 第47回水戸市軟式野球大会

d プレースポーツ みと 2023

(ウ) 学校プール開放事業

ウ 特別事業

(ア) 日本グランプリシリーズ グレード3 2023水戸招待陸上

(イ) 水戸黄門まつり第33回那珂川遠泳大会

(ウ) 水戸市長旗第13回東日本少年軟式野球大会

(エ) 太陽生命カップ2023第14回全国中学生ラグビーフットボール大会

(オ) 第37回全日本還暦軟式野球選手権大会

(カ) 水戸市長旗第31回東日本軟式野球選手権大会

エ スポーツイベント事業

(ア) Fun! Fan スポーツフェスタ in みと 2023

(イ) チャレンジカップ

(ウ) 第33回ダンロップ杯茨城ジュニア大会

4 一般財団法人水戸市農業公社

(1) 設立年月日

平成元年12月26日

(2) 所在地

水戸市赤塚2-27

(3) 基本財産

130,000千円（出捐金：水戸市65,000千円，JA水戸65,000千円）

(4) 役員等

理事14人，評議員14人，監事2人

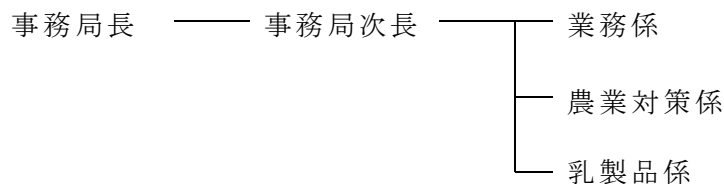
（常勤役員 専務理事1人）

(5) 職員数

市派遣職員1人，JA水戸派遣職員1人，公社職員4人

嘱託職員8人，臨時職員3人

(6) 事務局組織



(7) 農業公社の概要

水戸市農業公社は、水戸市及びＪＡ水戸から基本財産の寄附を受けて、「都市近郊農業」の発展に寄与することを目的に設立された。設立以来、農業機械リース事業や農地の流動化対策などを講じることで、水戸市の農業振興に努めてきており、近年では、農業者の減少・高齢化が進んでいることから、公社自らが農作業や農地管理を受託することで、農地の荒廃を防いでいる。

また、水戸市森林公園内「森のシェーブル館」において、チーズなどを製造・販売し、水戸の魅力向上に努めている。

(8) 業務内容

- ア 認定農業者等担い手の育成・確保
- イ 地域営農体制の確立
- ウ 農作業受託組織の育成
- エ 農業補助労働力の確保
- オ 担い手農家への農地集積の促進
- カ 農業機械のリース
- キ 農作業受託及び斡旋
- ク 水戸市森林公園内「森のシェーブル館」における乳製品の製造販売

5 公益社団法人水戸市シルバー人材センター

(1) 設立年月日

昭和56年6月8日

※ 平成24年4月1日に公益社団法人へ移行

(2) 所在地

水戸市大塚町1863-169

(3) 基本財産

— 円（市の出資・出捐率0%）

(4) 役員等

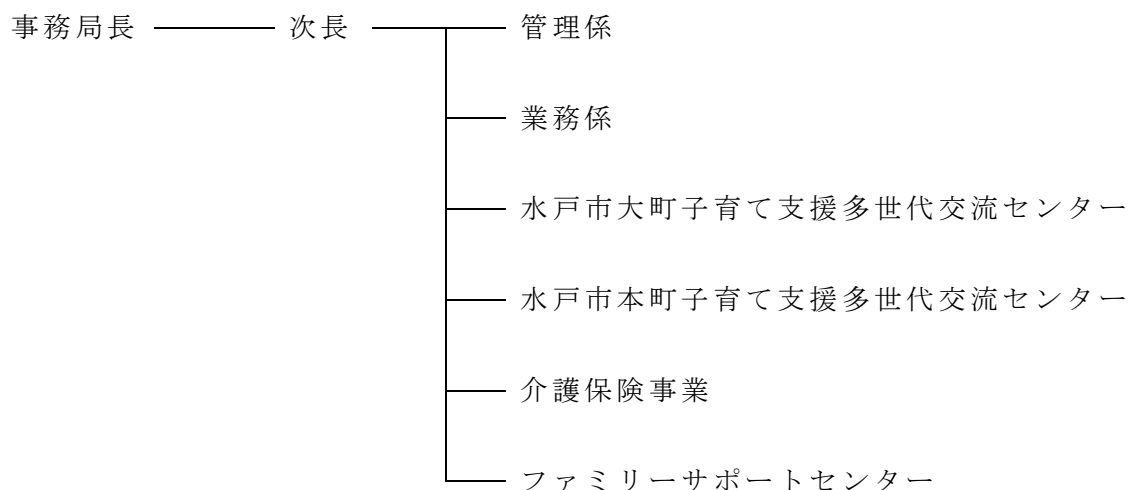
理事15人，監事2人

（常勤役員1人）

(5) 職員数

センター職員4人，嘱託職員22人，臨時職員26人（うち会員20人）

(6) 事務局組織



(7) 会員数・会費

会員数 895人（男589人，女306人）

会費 3,000円（正会員年会費2,400円，会員互助会費600円）

(8) 事業目的

当センターは，高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和46年法律第68号）の規定に基づき設立された法人で，60歳以上の高齢者を会員（社員）とする公益社団法人である。

会員に働く機会を提供することを通じて，会員の生きがいの充実や生活の安定，また，地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目的としている。

(9) 事業内容

- ア 経理事務，おさらい教室
- イ 襖・障子・網戸張り，植木の手入れ
- ウ 整理事務，パソコン文書作成，毛筆宛名・賞状書き，調査事務
- エ 建物・駐車場管理，商品・在庫管理，販売，集金
- オ 除草，屋内外の軽作業
- カ 福祉・家事援助（清掃・洗濯・買い物・調理等）
- キ 介護保険事業（訪問介護・第一号訪問事業）
- ク 一般労働者派遣事業
- ケ 水戸市子育て支援・多世代交流センター指定管理業務
- コ 水戸ファミリー・サポート・センター事業

(10) 主な事業実績及び収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
会員数（人）	937	941	895
就業実人員（人）	664	637	683

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
就業率 (%)	70.9	67.7	76.3
就業延人員 (人日)	68,148	70,076	65,005
請負 (人日)	56,025	54,599	44,688
派遣 (人日)	12,123	15,477	20,317
受注件数 (件)	6,236	6,201	6,112
請負 (件)	6,165	6,100	5,996
派遣 (件)	71	101	116
契約金額 (千円)	379,291	384,034	367,858
請負 (千円)	315,442	307,903	255,291
派遣 (千円)	63,849	76,131	112,567

6 一般社団法人水戸観光コンベンション協会

(1) 設立年月日

昭和45年7月10日

(2) 所在地

水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎1階

(3) 基本財産

— 円 (市の出資・出捐率0%)

(4) 役員等

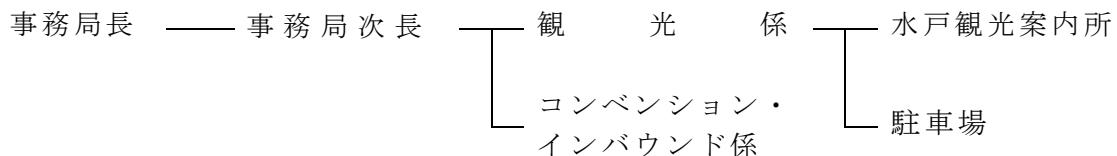
顧問3人, 理事29人, 監事3人

(常勤役員 専務理事1人)

(5) 職員数

市派遣職員2人, 協会職員5人, 嘱託職員15人

(6) 事務局組織



(7) 事業

- ア 国内外からの観光客の誘致並びにコンベンションの誘致及び支援
- イ 水戸市及び周辺地区の観光地並びにコンベンション施設の紹介宣伝
- ウ 観光及びコンベンション情報の収集及び提供
- エ 観光及びコンベンションの関係機関, 関係団体及び関係事業者との連絡協調
- オ 観光及びコンベンションに関する調査研究
- カ 観光施設の整備運営及び受託運営並びに観光地美化の推進
- キ 観光及びコンベンション事業者及びその従事者の資質向上並びに接遇改善の指導

- ク 国内外観光客及びコンベンション関係者の受入体制の整備促進
- ケ 観光及びコンベンションに関する出版物の刊行
- コ 水戸観光案内所等の運営
- サ 観光土産品の宣伝及び販路拡大並びに改善指導
- シ 水戸のまつり及びイベント等の開催並びにその他年中行事の育成保存
- ス 駐車場並びに売店の運営
- セ 国または地方公共団体に対する献策及び協力
- ソ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

7 公益財団法人水戸市国際交流協会

(1) 設立年月日

平成7年3月28日

(2) 所在地

水戸市備前町6-59

(3) 基本財産

100,000千円（市の出資・出捐率100%）

(4) 役員等

理事14人，評議員20人，監事2人

（常勤役員 常務理事1人）

(5) 職員数

協会職員5人，嘱託職員4人，臨時職員2人

(6) 事務局組織

事務局長 —— 事務局次長 —— 国際交流係

(7) 事業計画

ア 海外諸都市との国際交流事業

(ア) 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流事業

(イ) 友好交流都市重慶市をはじめ海外諸都市との交流の推進

イ 市民の国際交流活動に対する支援

(ア) 国際交流のつどいの開催

(イ) 国際交流団体連絡会の開催

(ウ) 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援(MIJネットワーク)

ウ 国際交流に関する講座等の実施

(ア) 国際理解講座の開催

(イ) 国際交流パーティーの開催

(ウ) 国際理解のための外国人紹介

エ 外国人市民に対する支援

- (ア) 子どものための日本語ボランティア
- (イ) 多文化共生のための日本語教育等支援事業
- (ウ) 外国人のための防災対策事業の実施
- (エ) 外国人のための生活情報紙の発行
- (オ) どようサロンの開催
- (カ) 日本文化体験等事業の実施
- (キ) 多言語生活ガイド，英文地図の提供
- (ク) メール配信等による情報の提供
- (ケ) 相談窓口の常設

オ 国際交流に関する情報の収集及び提供

- (ア) 協会機関紙の発行
- (イ) 資料の収集，提供
- (ウ) 広報活動促進事業

カ 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

- (ア) 水戸市国際交流センターの管理及び運営
- (イ) 使用料の徴収

8 一般財団法人水戸市商業・駐車場公社

(1) 設立年月日

平成9年8月26日

(2) 所在地

水戸市赤塚1-1

(3) 基本財産

50,000千円（市の出資・出捐率100%）

(4) 役員等

理事10人，評議員8人，監事2人
（常勤役員 理事長1人）

(5) 職員数

公社職員3人，嘱託職員8人

(6) 事務局組織

```

事務局長 ───┬─── 商業振興係
              │
              └─── 施設管理係
  
```

(7) 設立目的の実現のために実施する主な事業

- ア 商業振興のための調査研究及び指導に関する事業
- イ 商業振興のために人材育成事業
- ウ 情報提供事業

- エ 商業振興のための支援事業
- オ まちなか活性化推進事業
- カ 駐車場の設置及び管理運営に関する事業
- キ 駐車場の管理受託
- ク ミオス店舗床貸貸借事業
- ケ ミオス管理運営事業

(8) 公社営駐車場の運営状況

ア 水戸駅南パーキング（平成10年3月開設）

敷地面積 4801.48㎡（市有地）
 供用台数 256台
 供用時間 24時間
 方式 平面自走式（一部2層）

利用状況

年度	台数	金額
R2	45,164台	25,238,723円
R3	54,622台	32,646,494円
R4	77,785台	53,134,398円

イ 梅香高架下パーキング（平成11年6月開設）

敷地面積 1792.39㎡（道路敷地）
 供用台数 47台
 供用時間 24時間（定期専用）
 方式 平面自走式

利用状況

年度	台数	金額
R2	528台	5,649,600円
R3	524台	5,599,551円
R4	527台	5,638,900円

(9) 市営駐車場の管理受託

令和3年4月1日より指定管理者の指定を受け、市内1か所の市営駐車場の管理を行っている。

ア 水戸市赤塚駅北口駐車場

供用台数 521台

9 社会福祉法人水戸市社会福祉協議会

(1) 設立年月日

昭和44年3月27日

(2) 所在地

水戸市赤塚1-1

(3) 基本財産

4,000千円（市の出資・出捐率0%）

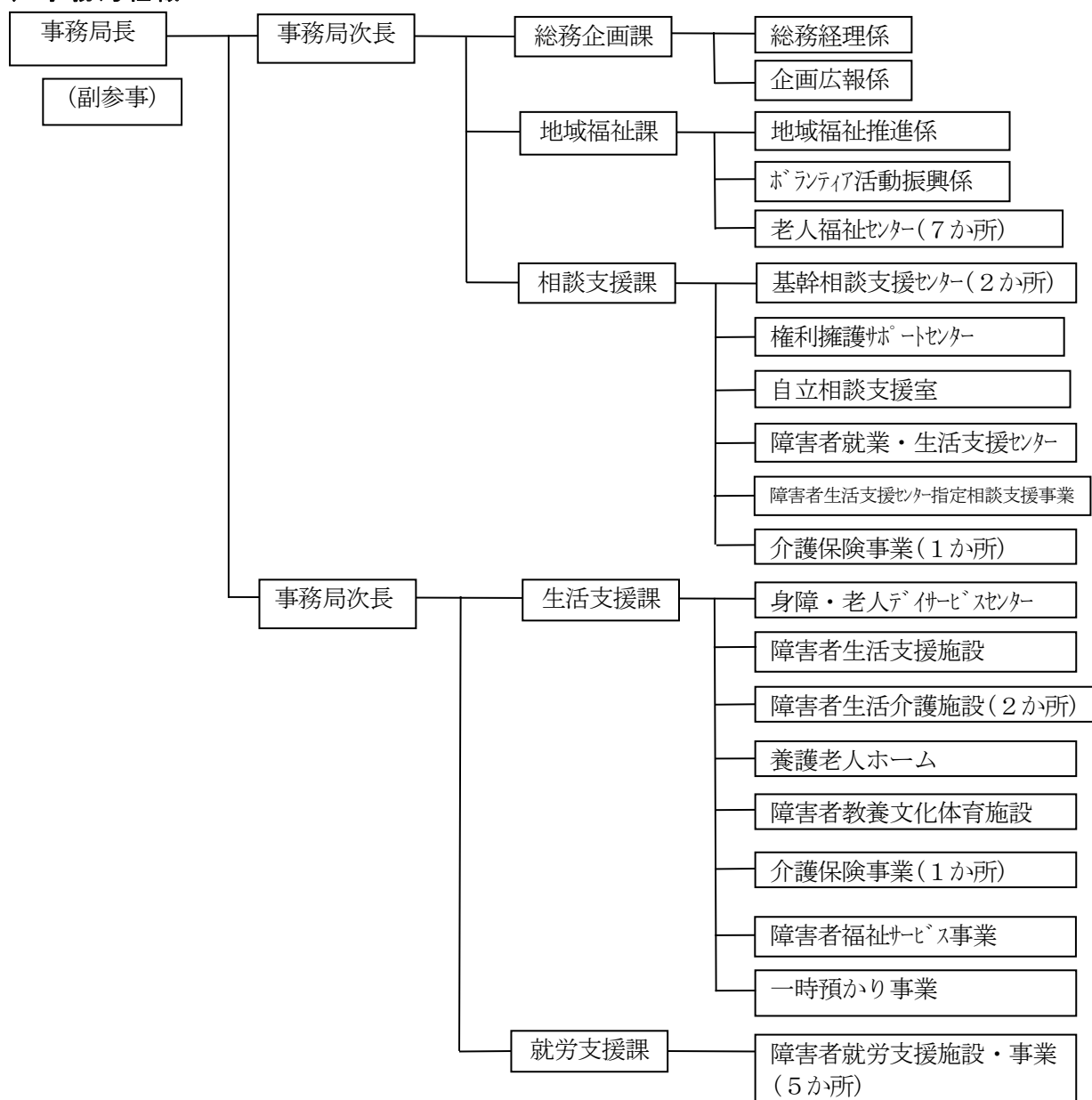
(4) 役員等

理事14人，評議員27人，監事3人
 （常勤役員 常務理事1人）

(5) 職員数

協議会職員111人，嘱託職員120人，任用職員54人

(6) 事務局組織



(7) 実施事業

ア 法人経営部門〔法人運営・事業経営／社協事業全体のマネジメント業務〕

(ア) 理事会，評議員会，委員会等の役割強化

(イ) 第3次水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）及び第3次水戸市社会福祉協議会発展・強化計画の推進

(ウ) 広報啓発事業

- ・ 第54回水戸市社会福祉大会の開催
- ・ 社会福祉功労者等の顕彰
- ・ さまざまな媒体を活用した積極的な広報活動
 - ① 広報紙「みんなのしあわせ」の発行（年4回）
 - ② ホームページを活用した情報提供
 - ③ SNS・動画を活用した情報提供

- ・みんなの福祉のまちづくり憲章の活用
 - ・マスコットキャラクターの活用
 - (エ) 「水戸市福祉ボランティア会館」の運営
 - (オ) 役職員研修会の開催及び参加
 - (カ) 働き方改革への取組
 - (キ) 事務処理の見直し
 - (ク) 第4次水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）及び第4次水戸市社会福祉協議会発展・強化計画の策定
- イ 地域福祉部門〔地域福祉活動推進事業・ボランティア活動振興事業〕
- (ア) 水戸市社会福祉協議会会員会費募集
 - (イ) 水戸市社会福祉協議会支部活動の推進
 - (ウ) 生活支援体制整備事業
 - (エ) 地域福祉推進・敬老慶祝事業『「福寿のつどい」～出会い ふれあい ささえあい 感謝とともに～』
 - (オ) 高齢者福祉関係
 - ・第50回金婚祝賀会の開催
 - ・高齢者慶祝事業
 - ・愛の定期便事業
 - ・高齢者クラブ事業補助
 - ・「水戸市いきいき交流センター」の運営（8施設）
 - ・水戸市高齢者生活支援サポーター養成研修事業
 - ・福祉台帳の整備
 - (カ) 児童・母子父子福祉関係
 - ・交通遺児就学奨励金贈呈
 - ・次世代人財育成推進事業補助
 - ・生活困窮者支援事業補助
 - (キ) 障害者（児）福祉関係
 - ・ふれあいのひろば補助
 - ・障害者機能回復訓練事業補助
 - ・肢体不自由児者野外訓練事業補助
 - ・水戸市身体障害者スポーツ・レクリエーション大会
 - ・盲導犬等飼育管理補助
 - ・愛パーク祭（水戸市総合福祉作業施設主催）補助
 - (ク) 福祉機器貸与事業
 - (ケ) 「心配ごと相談所」の運営
 - (コ) 歳末たすけあい援護事業

- (サ) 地域福祉活動団体支援
 - (シ) ふれあいサロン・子育てサロン・多世代交流サロン助成
 - (ス) 地域ささえあい活動助成事業
 - (セ) 社会福祉関係団体等事業への参加協力並びに補助
 - (ソ) 共同募金運動への協力
 - (タ) 水戸地区社会福祉法人連絡会の運営
 - (チ) 「ボランティアセンター」の運営
 - (ツ) ボランティア振興事業
 - ・ボランティア相談の開設
 - ・ボランティアセンター広報啓発事業
 - ・ボランティアサークル等研修会・連絡会の開催
 - ・地域活動ボランティア養成講座の開催
 - ・福祉体験教室・パソコン相談の開催及び福祉体験コーナーの設置
 - ・福祉活動機材等貸与事業
 - ・ボランティアサークル等活動費助成事業
 - ・水戸市ボランティア連絡協議会の支援及び助成
 - ・ボランティアサークル活動パネル展の開催
 - ・ボランティア活動保険及びボランティア行事保険加入促進
 - ・物品の預託及び配分
 - ・茨城県央ボランティア連絡会の参加協力
 - ・障害者グループ外出支援事業
 - (テ) 「災害ボランティアセンター」の運営
- ウ 相談支援・権利擁護部門
- (ア) 「水戸市基幹相談支援センター」の運営
 - (イ) 「水戸地区障害者就業・生活支援センター」の運営
 - ・雇用安定等事業
 - ・生活支援等事業
 - (ウ) 「生活困窮者自立相談支援室」の運営
 - ・生活困窮者自立相談支援事業
 - ・住居確保給付金の相談・受付
 - ・就労準備支援事業
 - ・家計改善支援事業
 - ・生活困窮世帯子どもの学習・生活支援事業
 - (エ) 相談支援及び資金貸付事業
 - ・生活福祉資金貸付事業
 - ・貸付金償還督促業務の実施

- ・生活福祉資金特例貸付債権管理事務事業
- (オ) 「権利擁護サポートセンター」の運営
 - ・県央地域成年後見支援事業（広域中核機関を含む）
 - ・日常生活自立支援事業
- (カ) 「在宅福祉サービスセンター」の運営
- エ 介護・生活支援サービス部門
 - (ア) 「水戸市身体障害者生活支援施設いこい」の運営
 - (イ) 「水戸市立開江老人ホーム」の運営
 - (ウ) 「水戸市福祉作業所むつみ」の運営
 - (エ) 「水戸市身体障害者福祉センターつどい」の運営
 - (オ) 「水戸市身体障害者デイサービスセンターあかつか」の運営
 - (カ) 「水戸市老人デイサービスセンターあかつか」の運営
 - (キ) 「一時預かり事業所あかつかスマイルキッズ」の運営
 - (ク) 「水戸市障害者教養文化体育施設水戸サン・アビリティーズ」の運営
 - (ケ) 「介護保険認定調査室」の運営
 - (コ) 「訪問サービス事業所みらい」の運営
 - (サ) 第35回愛パーク祭の開催
- オ 就労支援サービス部門
 - (ア) 「水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ」の運営
 - (イ) 「水戸市知的障害者就労支援施設はげみ」の運営
 - (ウ) 「水戸市知的障害者就労支援施設みのり」の運営
 - (エ) 「就労支援事業所水戸市リサイクルセンター」の運営
 - (オ) 「就労支援事業所あかつか」の運営
 - (カ) 知的障害者等生活訓練事業

10 一般財団法人水戸市勤労者福祉サービスセンター

(1) 設立年月日

平成8年9月5日（法人化）

(2) 所在地

水戸市白梅3-9-31

(3) 基本財産

50,000千円（市の出資・出捐率100%）

(4) 役員等

理事11人，評議員12人，監事2人
（常勤役員 常務理事1人）

(5) 職員数

センター職員3人，嘱託職員1人，臨時職員0人

(6) 事務局組織

事務局長 —— 事務局次長 —— 管理共済係

(7) 事業計画

ア 中小企業勤労者福祉に関する調査研究事業

会員ニーズに沿った事業展開を行うため、他のサービスセンター事業の調査研究及び事業参加者の要望等の集約を図る。

イ 中小企業勤労者福祉に関する情報提供事業

事業主や従業員向けの情報について、県・市及び関係機関から提供を受け、サービスセンターニュースやホームページに掲載する。

ウ 中小企業勤労者に対する福利厚生事業

(ア) 給付事業

結婚祝金，出産祝金，入学祝金，成人祝金，結婚記念祝金，永年勤続祝金，還暦祝金，傷病見舞金，死亡弔慰金等の慶弔給付を行う。

(イ) 自己啓発事業

そば打ち体験教室，ハーブクラフト教室，観劇ツアー等を実施するとともに，各種コンサートチケットや映画鑑賞等への助成を行う。

(ウ) 余暇活動事業

バスツアー，ハゼ釣り体験，クリスマスお楽しみ抽選会等を実施するとともに，各種チケットの斡旋，ホテル宿泊への助成を行う。

(エ) 健康維持増進事業

理事長杯ゴルフ大会，ボウリング大会，ハイキング，ソフトボール大会，ゴルフ教室等を実施するとともに，人間ドックや定期健康診断等に対する受検料への助成を行う。

(オ) 老後生活安定事業

退職準備，老後生活設計に関する情報提供を行う。

(8) 会報の発行

実施事業の案内や勤労者向けの情報提供を図るため、会報である「エンジョイライフみと」を年6回（隔月，奇数月）発行する。

(9) 企画運営委員会の活動

会員の中から20名以内に委嘱し、一部の事業について企画から実施までを行い、センター事業の計画的かつ円滑な推進を図る。

(10) 会員拡大の推進

サービスセンターニュース，市広報等を有効活用してのPRをはじめ，会員事業所による紹介運動，拡大月間の設定，推進員による事業所訪問を実施する。

